

2014年3月10日

会員各位

SAM東京支部事務局

2014年4月度例会のご案内

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、東京支部2014年4月度例会のご案内を申し上げます。今回は、松坂たかよし先生にご登壇いただき、「異なる世代をたすき掛けに結ぶ重層的なコミュニケーションを異文化コミュニケーションに織り込むことが”Sharing”の時代に有効」をテーマにお話しいただきます。

松坂先生は、東大で学んだ生理心理学をベースに、顧客の心理を掴む、価値のあるブランドを創る、などマーケティング・コミュニケーションの実務体験は豊富、グローバル人材育成に情熱を注がれておられます。

今回の例会では、①偶然の出会いからスゴイことが始まったりする、②スポーツに運動神経が必要なように国際関係には「国際神経」が必要、③グローバル人材養成は国際神経を育む教育環境づくりから、などについてお話しいただく予定です。

つきましては、ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

記

■日時：2014年4月14日（月） 12:00～13:40

■会場：(財) 商工会館 7階会議室7D（いつもの会議室の隣の会議室になります）

千代田区霞が関3-4-2 TEL:03-3581-1634

■スピーカー：松坂 たかよし先生（株インターリード 顧問）

【略歴等】：1940年生まれ。東京大学文学部心理学科卒（生理心理学）。(株)電通マーケティング・ディレクター、電通ロンドン支局長、アジア地域マーケティング・ディレクター、東京成徳短期大学ビジネス心理科長、東京成徳学園十条台キャンパス図書館長兼務、東京成徳大学経営学部教授など。(株)電通マーケティング・ディレクター時代は、EU/USAから日本研究留学生を受け入れて現場教育を指導。日本マーケティング協会会員、FCCJ会員、日本広告学会会員、おもちゃ図書館創設支援、玩具福祉学会理事など。現在、玩具療法士、こども支援士、日本こま回し普及協会会員、Link person of Gotokuji=Barnes, Advisor to Barnes English School（ロンドン英語学校顧問、FRSA(英国王室芸術協会会員)。著書に Research kills Creative (季刊マーケティング No.19 P45~52)、日米欧：共働き家族のライフスタイル比較研究（共働き家族研究所,1989）、「中国都市部居住者のライフスタイル研究」（清華大学美術学院 特別講義,2001）、「自己期待イメージとファッション・ブランド選択の関連性分析」（東京成徳短期大学紀要,2009）、「昔遊びの「独楽(こま)回し」は高齢者福祉に貢献できるか～認知症高齢者の改善・進行抑制に役立つ独楽回し～」(玩具福祉学会紀要：玩具福祉研究第9号,2011年)など。

■テーマ：異なる世代をたすき掛けに結ぶ重層的なコミュニケーションを異文化コミュニケーションに織り込むことが”Sharing”の時代に有効

■会費：3,000円

■ご出欠：4月4日（金）までに同封ハガキでお知らせください。

※お申込後にキャンセルされる場合は、前々日（土日を除く）までにご一報ください。

■次回：5月度例会は5月20日（火）を予定しております。

以上

【事務局】〒158-8630 世田谷区等々力6-39-15

(学)産業能率大学 総務課内(福田)

TEL 03-3704-9046